

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	修正 使用 措置	感染症(PT)	出典	概要
												ペスト	Wkly Epidemiol Rec 2006; 81: 397-398	2006年10月13日にWHOはコンゴ共和国の2つの保健地区における肺ペストのアウトブレイク疑いに関する報告書を受け取った。7月31日から10月8日の間に死亡42例を含む626例の疑い例が報告された。迅速診断試験による予備的結果では8検体中3例が陽性であった。更なる確定検査が行われている。
54	2007/04/12	70054	わかもと製薬	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	人血液	日本	添加物	有	有	無	ペスト	CDC/MMWR 2006; 55(34): 940-943	2006年に、米国4州(New Mexico, Colorado, California, Texas)の住民においてペスト症例が13例報告されている。5例は敗血症性ペスト、残り8例は肺ペストであった。2例の患者は2次性肺ペストを呈した。1994年以降米国において1年で報告された最も多い症例数である。
												赤痢	CDC/MMWR 2006; 55(39): 1068-1071	2005年に米国Kansas、KentuckyおよびMissouri州は、ディケアセンターに関連した、多剤耐性(MDR) Shigella sonnei株が主に原因である細菌性赤痢症例の増加を報告した。KansasとMissouriからの分離株は同様のPFGEパターンを示したが、Kentuckyからの分離株は異なったPFGEパターンを示した。
												チクングニアウイルス感染	Wkly Epidemiol Rec 2006; 81: 409-416	2006年2月から10月10日に、WHO Regional Office for South-East Asiaはインドの8州/地方の151地域がチクングニア熱による影響を受けたと報告した。インドから125万人を超える疑い例が報告された。
												チクングニアウイルス感染	ProMED-mail20061126.3359	昨年、シンガポールに留学し、最近韓国しTaipeiに到着した13才の台湾人学生がチクングニア熱であることが確認された。台湾において初めての症例である。
												チクングニアウイルス感染	ProMED-mail20061129.3380	スリランカ政府は、Jaffnaにおいて急速に伝播しているウイルス性発熱はチクングニア熱であることを確認した。5,000例以上が感染していると疑われている。
												デング熱	ProMED-mail20061211.3493	2006年11月19日～25日に台湾においてデング熱92例が報告、このうち57例が検査確定(デング出血熱1例を含む)された。2006年は11月25日現在、2051例のデング熱が報告され、デング出血熱16例を含む、864例が確定され、2例が死亡した。確定症例数は昨年同時期に比べ234%増加した。